

2020 年度 事業報告書

自 2020 年 4 月 1 日
至 2021 年 3 月 31 日

東京都中央区築地 3 丁目 11 番 6 号
(一財) 日本モーターサイクルスポーツ協会 (MFJ)

2020 年度は新型コロナウイルス感染症の拡大によって大きな影響を受け、競技会数・ライセンス登録者数も大きく減少となった。世界選手権は全て中止となったが全日本選手権は大会数を減じて 8 月より再開することが出来た。競技会再開にあたってはスポーツ庁指針に基づく感染防止ガイドラインを作成し各主催者・参加者に協力を求めた。

I. 会員登録状況

1. ライセンス会員数 (各年度最終 3 月末締め)

		2017 年	2018 年	2019 年	2020 年	2020 年度計画	前年比	達成率
会員数	競技会員	14,991	14,555	14,019	12,503	11,200	89.2%	111.6%
	エンジョイ会員	2,756	2,756	2,398	1,491	1,900	62.2%	78.5%

2. 各種目のライセンス発行枚数 (各年度最終 3 月末締め)

1) ロードレース **4,758 枚** (昨年 5,302 枚) 前年対比 **90%**

種目	区分	2016 年	2017 年	2018 年	2019 年	2020 年	前年比
ロードレース	国際	845	873	831	830	782	94%
	国内	3,489	3,418	3,301	3,236	2,904	90%
	フレッシュマン	1,294	1,222	1,238	1,172	1,015	87%
	ジュニア	44	42	61	64	57	89%
	計	5,672	5,555	5,431	5,302	4,758	90%

2) モトクロス **1,309 枚** (昨年 1,438 枚) 前年対比 **91%**

種目	区分	2016 年	2017 年	2018 年	2019 年	2020 年	前年比
モトクロス	国際 A 級	157	155	137	139	137	99%
	国際 B 級	355	350	298	291	244	84%
	国内 A 級	253	238	210	201	173	86%
	国内 B 級	543	534	514	479	446	93%
	ジュニア	356	347	325	272	253	93%
	PC	51	41	65	56	56	100%
	計	1,715	1,665	1,549	1,438	1,309	91%

3) トライアル **1,285 枚** (昨年 1,473 枚) 前年対比 **87%**

種目	区分	2016 年	2017 年	2018 年	2019 年	2020 年	前年比
トライアル	国際 A 級	148	149	145	145	135	93%
	国際 B 級	381	380	363	382	336	88%
	国内 A 級	332	312	278	287	266	93%
	国内 B 級	611	584	633	614	537	87%
	ジュニア	7	11	14	9	11	122%
	計	1,479	1,436	1,433	1,437	1,285	87%

4) スノーモビル **67 枚** (前年 110 枚) 前年対比 **61%**

種目	区分	2016 年	2017 年	2018 年	2019 年	2020 年	前年比
スノーモビル	A 級	71	66	56	45	20	44%
	B 級	72	58	56	51	31	61%
	ジュニア	12	9	17	14	11	79%
	計	155	133	129	110	67	61%

5) スーパーモト **269 枚** (前年 309 枚) 前年対比 **87%**

種目	区分	2016 年	2017 年	2018 年	2019 年	2020 年	前年比
スーパーモト	A 級	212	217	182	196	173	88%
	B 級	129	130	131	113	96	85%
	計	341	347	313	309	269	87%

6) インデューロ **529 枚**(前年 550 枚)前年対比 **96%** (2017 年度より 4 クラス制)

種目	区分	2016 年	2017 年	2018 年	2019 年	2020 年	前年比
インデューロ	国際 A 級		57	53	59	65	110%
	国際 B 級	国際 155	113	101	100	91	91%
	国内 A 級		57	50	51	54	106%
	国内 B 級	国内 281	306	322	340	319	94%
	計	436	533	526	550	529	96%

7) ピットクルー **6,669 枚** (前年 7,553 枚) 前年対比 **88%**

種目	2016 年	2017 年	2018 年	2019 年	2020 年	前年比
ピットクルー	8,095	8,170	7,927	7,553	6,669	88%

8) 競技役員 **3,861 枚** (前年 4,238 枚) 前年対比 **91%**

種目	2016 年	2017 年	2018 年	2019 年	2020 年	前年比
役員・講師	4,420	4,328	4,282	4,238	3,861	91%

9) エンジョイ **1,491 枚** (前年 2,398 枚) 前年対比 **62%**

種目	2016 年	2017 年	2018 年	2019 年	2020 年	前年比
エンジョイ	3,064	2,756	2,756	2,398	1,491	62%

3. 賛助会員

	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度	2020 年度	前年比
法人会員	53 件 (55 口)	51 件 (52 口)	55 件 (55 口)	60 件 (60 口)	54 件 (56 口)	93%

4. 年間プレス登録者

	ランク	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度	2020 年度	前年比
プレス	A	78	74	79	81	83	102%
	B	15	23	25	19	18	95%
	合計	93	97	104	100	101	101%

II. 新型コロナウイルス感染症への対応

1. 啓蒙/通達

●主催者向け (2020 年・以下省略) (MFJ ホームページにて公示)

- 02/20 新型コロナウイルス感染防止対策に係わるお願い (2020.2.28)
- 03/05 新型コロナウイルス感染防止対応に伴う MFJ 公認・承認競技会の取り扱いについて
- 04/02 新型コロナウイルス感染防止対策に係わるお願い (2020.4.2)
- 04/08 新型コロナウイルス感染防止対策に係わるお願い
- 04/30 新型コロナウイルス感染防止対策に係わるお願い
- 05/29 新型コロナウイルス感染防止対策に係わるお願い (2020.5.29) /別紙「競技会を開催する際の感染防止措置について

- 06/05 [感染症予防の申告書について（2020.6.5）](#)
- 06/17 [中止大会の競技会申請料返金について（2020.6.17）](#)
- 08/03 [中止大会の競技会申請料返金について（2020.8.3）](#)
- 10/26 [2020年度の昇格について（2020.10.26）](#)

●選手・エントラント・観客向け

- 4月初旬 [新型コロナウイルス関連情報のまとめページ](#)を作成
- 04/06 [MFJ会長よりメッセージと全日本選手権の現状報告](#)
- 04/09 [新型コロナウイルス感染症に関するFIMからのメッセージ](#)
- 04/16 [新型コロナウイルス感染拡大に伴う在宅勤務実施のお知らせ\(4/16更新\)](#)
- 05/01 [MFJ会員の皆さまへ](#)
- 05/29 [MFJ本部事務局業務再開のお知らせ\(6/1～\)](#)
- 05/29 [2020MFJ各種目全日本選手権シリーズの暫定日程をお知らせいたします。](#)
- 05/29 [MFJ会員の皆様へ](#)
- 07/20 [全日本ロードレース選手権におけるコロナ感染防止対策について](#)
- 08/13 [全日本モトクロス選手権におけるコロナウイルス感染防止対策へのご協力について](#)
- 08/13 [【MX】観戦にご来場の皆様へのお願い](#)
- 08/13 [【TR】観戦にご来場の皆様へのお願い](#)
- 08/13 [【ED】観戦にご来場の皆様へのお願い](#)
- 09/07 [2020全日本スーパーモト選手権第3戦（9/20、名阪スポーツランド）へご参加、ご観戦の皆様へのお願い](#)
- 10/23 [2020MFJライセンスの昇格に関するご案内\(1026修正\)](#)

3. 感染防止対策

1) 開催時ガイドライン

種目委員会、施設、JAF、JRP 等と WEB 会議、情報交換等を行い MFJ の大会開催時のガイドラインを作成し公示した。

2) スポーツ庁助成事業を活用し以下支援物品を配布

会場別必要物品								
会場	手指消毒液	非接触型 体温計	電子笛	ゴム手	フェースガード	発送用 段ボール大	発送用 段ボール小	電子笛用 段ボール
スポーツランドSUGO	211	28	35	650	100	5	0	3
HSR九州	97	10	0	250	40	2	1	2
世羅グリーンパーク弘楽園	60	4	0	200	20	2	0	1
オフロードビレッジ	90	4	0	200	20	2	1	0
ツインリンクもてぎ	38	6	40	100	20	1	0	1
キョウセイドライバースランド	38	4	0	100	20	1	0	1
湯浅トライアルパーク	24	4	0	100	20	1	0	1
ルスツ	19	4	20	100	20	1	0	1
いなべモータースポーツランド	16	4	0	100	20	1	0	1
名阪スポーツランド	11	4	0	50	20	1	0	1
美浜サーキット	13	4	0	50	20	1	0	1
合計	617	76	95	1900	320	18	2	13

4. 委員会

4月以降の会議は全てリモート会議または書面審議とした。

5. 事務局業務体制

4月～5月は在宅勤務とし6月理事会書面審議で在宅勤務職務規定を可決。6月より原則週2日出勤のシフト制とした。
2021年1月に東京に緊急事態宣言が発令され期間中基本全員在宅勤務、解除後は週2日勤務とした。

Ⅲ. モーターサイクルスポーツ事業

1. MFJ 公認・承認競技会（講習会含む）の都道府県別申請状況

競技会申請数は公認競技会 384 大会（前年比 87%）承認競技会 53 大会（前年比 72%）合計 437 大会であったが、3 月からのコロナ禍により中止が 128 件、期の途中の申請も激減したことから全体の開催数は 65%と大幅な影響を受けた。

地区	公認									承認							合計		
	RD	MX	TR	SN	SM	ED	講習会	走行会	公認計	RD	MB	MX	TR	ED	GO	承認計	申請数	中止計	開催数
北海道	4	6	7	3	0	6	8	0	34	0	1	0	0	0	0	1	35	10	25
東北	5	10	15	2	2	1	16	0	51	1	4	0	1	0	0	6	57	15	42
関東	11	9	16	0	1	3	32	3	75	8	2	4	2	0	1	17	92	31	61
中部	10	8	14	0	2	6	18	0	58	8	0	0	7	0	0	15	73	18	55
近畿	0	4	9	0	1	0	38	0	52	0	2	0	1	0	0	3	55	16	39
中国	7	9	15	0	1	4	9	0	45	1	0	0	2	1	0	4	49	15	34
四国	0	7	8	0	0	0	4	0	19	0	0	0	1	0	0	1	20	6	14
九州	7	8	7	0	2	5	21	0	50	5	0	0	1	0	0	6	56	17	39
2020年	44	61	91	5	9	25	146	3	384	23	9	4	15	1	1	53	437	128	309
2019年	46	74	93	5	10	28	181	5	442	20	16	7	21	6	4	74	516	41	475

*少年少女、サーキット講習会、MFJ主催、アカデミーの数は除く。講習会はレベルアップスクールを含む。

2. 競技会開催状況

1) ロードレース

(1) 世界選手権/特別競技会 (世界選手権はスポーツ庁・観光庁後援事業)

当初計画	変更点	格式	大会名	会場
6月26日～28日	中止	国際選手権	アジア選手権ロードレース日本大会	鈴鹿サーキット
7月16日～19日	中止	世界耐久選手権	カジャラ鈴鹿8時間耐久レース	鈴鹿サーキット
10月16日～18日	中止	世界選手権	M o t o G P 日本グランプリ	ツインリンクもてぎ

(2) 全日本選手権

当初計画（全 7 戦）		会場	開催方式（◎は 2 レース制）				MFJ — C
			JSB	ST1000	ST600	GP3	
第 1 戦	4 月 4- 5 日	鈴鹿 2&4	◎				
第 2 戦	4 月 25-26 日	もてぎ	◎	○	○	○	○
第 3 戦	5 月 23-24 日	SUGO	◎	○	○	○	○
第 4 戦	6 月 20-21 日	筑波		◎	◎	◎	◎
第 5 戦	9 月 5 日-6 日	岡山国際	○	○	○	○	○
第 6 戦	9 月 19-20 日	オートボリス	◎	○	○	○	○
第 7 戦	10 月 31-11 月 1 日	鈴鹿 MFJ-GP	◎	○	○	○	○

文部科学大臣杯は野佐根航太選手(JSB1000 フェイト)が獲得。全戦スポーツ庁・観光庁後援事業・全戦 F I M 公認国際競技会

変 更 日 程 (全 5 戦計画、4 戦開催)		開催日	観客数	参加数	全日本				MFJ カップ
					JSB	ST1000	ST600	GP3	
第 1 戦	SUGO	8 月 9 日 - 10 日	8,300	138	20	23	39	28	28
第 2 戦	岡山国際	9 月 5 日-6 日	台風で中止	142	19	26	42	27	28
第 3 戦	オートボリス	9 月 19-20 日	6,200	127	19	27	44	20	17
第 4 戦	もてぎ	10 月 17-18 日	13,500	151	21	29	39	33	29
第 5 戦	鈴鹿 MFJ-GP	10 月 31-11 月 1 日	21,500	159	24	32	36	28	39
		合計	49,500	575	103	137	200	136	141
		平均	12,375	115	21	27	40	27	28
		前年平均	17,348	119	29	-	45	23	28
		前年対比	71%	97%	71%		89%	118%	101%

(3) 地方選手権（ナショナル・インター）・承認ロード競技会（11月末現在）

地区	地方選手権					承認競技会				
	申請数	開催数	参加台数			申請数	開催数	参加人数		
			総台数	平均	前年比			総人数	平均	前年比
十勝	4	3	79	26	104%	4	3	48	16	55%
SUGO	4	2	105	53	123%	5	3	193	64	164%
筑波	4	2	121	61	90%	10	6	807	135	94%
もてぎ	4	3	334	111	116%	6	4	614	154	86%
鈴鹿	6	3	501	167	100%	14	8	710	89	86%
岡山	7	4	221	55	117%	9	7	246	35	63%
九州	6	6	168	28	93%	13	12	394	33	73%
2020 合計	35	23	1529	67	106%	61	43	3,012	70	75%
2019 合計		34	2,140	63			51	4,796	94	
前年比		68%	71%	106%			84%	63%	75%	

2) モトクロス

(1) 全日本選手権（最終戦はスポーツ庁・観光庁後援事業）

当初計画（全8戦）		会場
第1戦 九州	4月11-12日	HSR 九州
第2戦 中国	4月25-26日	世羅グリーンパーク弘楽園
第3戦 関東	5月16-17日	オホトリビレッジ
第4戦 SUGO	6月6-7日	スノーランド SUGO
第5戦 東北	6月27-28日	藤沢スポーツランド
第6戦 近畿	9月12-13日	名阪スノーランド
第7戦 SUGO	10月10-11日	スノーランド SUGO
第8戦 MFJGP	11月14-15日	HSR 九州

変 更 日 程			観客数	台数	IB	国際 A 級		LMX	CX	併催		
(全 6 戦計画 4 開催)					Open	IA-1	IA-2			J 85	J 65	2 st
1 戦	SUGO	8/29-30 日	4,000	226	70	27	42	31	8			48
2 戦	名阪	9/12-13	中止									
3 戦	SUGO	10/3-4 日	3,800	196	63	24	40	32	9	28		
4 戦	未定	10/30 – 11/1	中止									
5 戦	HSR 九州	11/14-15 日	2,951	194	56	25	37	33	17	26		
6 戦	関東	11/28-29 日	4,500	235	55	22	39	34	26	35	24	
		合計	15,251	851	244	98	158	130	60	89	24	48
		平均	3,813	213	61	25	40	33	15	30	24	48
		前年	5,616	230	73	25	41	31	11	28	26	69
		対比	68%	93%	84%	98%	96%	105%	136%	106%	92%	70%

(2) モトクロス全国大会（スポーツ庁・観光庁後援事業）

ジニア・国内 A/B 級の全国選抜大会を中国地区（グリーンパーク弘楽園）にて 8 月 23 日に開催予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大の影響に伴い、地方選手権の開催が少なく、選抜出来ないことから中止とした。

(3) 地方競技会（ライセンス数は 3 月 31 日締め）

地区	年度	2020 地方選手権モトクロス				
		ライセンス	申請数	開催数	総参加人数	平均人数
北海道	2020 年	172	6	4	483	121
	2019 年	185	7	7	792	113
	前年比	93%	86%	57%	61%	112%
東北	2020 年	114	7	6	454	76
	2019 年	129	7	7	592	85
	前年比	88%	100%	86%	77%	89%
関東	2020 年	354	8	6	778	130
	2019 年	394	11	10	1,065	107
	前年比	90%	73%	60%	73%	121%
中部	2020 年	222	8	6	508	85
	2019 年	239	9	9	663	74
	前年比	93%	89%	67%	77%	115%
近畿	2020 年	142	4	2	99	50
	2019 年	154	7	7	580	83
	前年比	92%	57%	29%	17%	60%
中国	2020 年	108	8	4	235	59
	2019 年	124	8	8	424	53
	前年比	87%	100%	50%	55%	111%
四国	2020 年	42	7	4	85	21
	2019 年	53	7	7	268	38
	前年比	79%	100%	57%	32%	55%
九州	2020 年	155	6	5	330	66
	2019 年	159	7	6	401	67
	前年比	97%	86%	83%	82%	99%
全体	2020 年	1,309	54	37	2972	80
	2019 年	1,438	63	60	4595	77
	前年比	91%	86%	62%	65%	104%

3) トrial

(1) 世界選手権（スポーツ庁・観光庁後援事業）

6 月 6 日/7 日 世界 Trial 選手権第 2 戦 ストライダー日本グランプリをツインリンクもてぎにて開催予定であったがコロナウイルス感染の拡大により中止となった。

(2) 全日本選手権

当初計画（全 7 戦）		会場
第 1 戦 近畿	4 月 12 日	湯浅 Trial パーク
第 2 戦 九州	5 月 10 日	えびの市矢岳高原 TR コース
第 3 戦 関東	6 月 21 日	ツインリンクもてぎ
第 4 戦 北海道	7 月 12 日	わっさむサーキット
第 5 戦 中国	9 月 6 日	灰塚ダム Trial パーク
第 6 戦 中部	10 月 11 日	杓沓 Trail バード
第 7 戦 東北	10 月 25 日	スポンサー SUGO

変更日程 (4 戦計画、3 戦開催)			観客数	台数	レディース	IB	IA	IA-S	併催
第 1 戦	関東	9 月 27 日	2,900	113	7	56	30	19	1
第 2 戦	中部	10 月 11 日	台風で中止						
第 3 戦	東北	10 月 25 日	1,000	96	7	47	23	18	1
第 4 戦	近畿	11 月 8 日	無観客試合	109	8	56	26	18	1
			合計	3,900	318	22	159	79	55
			平均	1,950	106	7	53	26	18
			前年平均	1,508	125	7	65	32	18
			前年対比	129%	85%	105%	82%	82%	102%

(3) トライアルグランドチャンピオン大会

地方選手権国内日本一決定戦の全国大会を 11 月 8 日に中部・キョウセイドライバーランドにて開催を予定したが各地域のコロナ感染による地方選手権の開催が少なく選抜出来ないことから中止とした。

(4) 地方選手権（ライセンス数は 3 月 31 日締め）

地区	年度	2020 年地方選手権トライアル				
		ライセンス	申請数	開催数	総参加	平均台数
北海道	2020 年	33	6	4	120	30
	2019 年	36	6	6	159	27
	前年比	92%	100%	67%	75%	111%
東北	2020 年	127	7	6	407	68
	2019 年	151	7	7	655	94
	前年比	84%	100%	86%	62%	72%
関東	2020 年	365	9	6	556	93
	2019 年	394	7	7	654	93
	前年比	93%	129%	86%	85%	100%
中部	2020 年	232	9	8	787	98
	2019 年	248	9	9	890	99
	前年比	94%	100%	89%	88%	99%
近畿	2020 年	194	6	5	346	69
	2019 年	236	8	8	530	66
	前年比	82%	75%	63%	65%	105%
中国	2020 年	140	10	5	372	74
	2019 年	154	10	10	699	70
	前年比	91%	100%	50%	53%	106%
四国	2020 年	61	8	6	219	37
	2019 年	62	8	8	294	37
	前年比	98%	100%	75%	74%	100%
九州	2020 年	133	6	4	257	64
	2019 年	156	7	7	560	80
	前年比	85%	86%	57%	46%	80%
全体	2020 年	1,285	61	44	3064	70
	2019 年	1,437	62	62	4,441	72
	前年比	89%	98%	71%	69%	97%

4) スノーモビル

2020 シリーズは当初スケジュール通り開催することが出来た。

	地区	開催日	A			B	併催				合計
			PRO	SXA1	SXA2	SXB1	OPCUP	J	SX200	EJ	
第1戦	真狩	2月9日	12	13		21		8	3		57
第2戦	士別	2月16日	12	11		19	8	10	5		65
第3戦	美瑛	2月23日	13	12		22	6	10	6		69
第4戦	青森	3月8日	13	13		14	5	8		8	61
第5戦	青森	3月9日	13	12		15	8	8		10	66
		合計	63	61		91	27	44	14	18	
		1大会平均	13	12	0	18	7	8.8	5	9	66
		前年平均	15	17	0	18	6	8	3	3	61
		前年対比	87%	71%		91%	117%	113%	167%	300%	108%

5) スーパーモト

(1) 全日本選手権

当初計画（全7戦）		会場
第1戦	4月5日	美浜(愛知)
第2戦	5月17日	HSR九州(熊本)
第3戦	6月14日	比叡(福島)
第4戦	7月12日	弘楽園(広島)
第5戦	8月9日	SUGO(宮城)
第6戦	9月20日	名阪(奈良)
第7戦	10月18日	美浜(愛知)

変更日程（全4戦）			観客数	台数	S1PRO	S1OPEN	S2	併催エリア
第1戦	SUGO(宮城)	8月9日	3,500	70	21	18	10	21
第2戦	HSR九州(九州)	8月30日	250	42	12	14	8	8
第3戦	名阪(奈良)	9月20日	500	71	18	26	9	18
第4戦	美浜(愛知)	10月18日	600	80	19	29	11	21
合計			4,850	263	70	87	38	68
1大会平均			1,213	66	18	22	10	17
前年平均			484	67	20	20	9	18
前年対比			251%	98%	88%	109%	106%	94%

6) インデューロ

当初計画（全4戦）		会場
第1戦 中国	3月15日	テージアスランチ(広島)
第2戦 中日本	5月30～31日	アルコピアオフロードランド(岐阜)
第3戦 北海道	9月19～20日	日高(北海道)
第4戦 SUGO	11月21～22日	スポーツランド SUGO(宮城)

当初計画から日程、会場を変更し計画通り4大会開催することが出来た。

変更日程（全４戦）			合計	全日本					承認	
				インターナショナル		ナショナル				
				A	B	NA	NB	W		
第１戦	テージャスランチ（広島）	３月１５日	125	24	33	15	39	1	13	
第２戦	ビッグベア（北海道）	９月１９～２０日	116	21	21	16	30	3	25	
第３戦	いなべ（三重）	10月24～25日	94	19	17	13	32	2	11	
第４戦	スポーツランド SUGO(宮城)	11月21～22日	159	27	26	17	68	3	18	
			合計	494	91	97	61	169	9	67
			１大会平均	124	23	24	15	42	2	17
			前年平均	123	22	28	17	37	3	17
			前年対比	100%	103%	87%	90%	114%	75%	99%

3. 代表選手派遣事業

- 1) トゥーラス・オブ・ネーションズ（国別対抗世界選手権）
9月26日（土）～27日（日） フランス Ernee 大会中止
- 2) トライアル・デ・ナショナル（国別対抗世界選手権）
9月12日（土）～13日（日） ポルトガル Gouveia 大会中止
- 3) アジア・カップ・オブ・ロードレーシング（アジア国別対抗戦）
開催休止
- 4) ISDE(インデューロ国別対抗世界選手権)
8月31日～9月5日 イタリア 大会中止

4. 2020MFJ Moto Awards(全日本選手権ランキング表彰式典)

全日本ランキング表彰式典を2020年12月12日（土）に東京・大手町の日経ホールにて開催予定であったが
コロナ禍により、12月20日にオンライン形式にて「MFJMotoAwardShow2020」として Youtube にてライブ配信を行った。
3,700回視聴（2月現在）

5. 2020年MFJモーターサイクルスポーツ殿堂

コロナ禍で選考委員会が開催出来ず、本年度は見送ることとなった。

IV. 補助金事業

1. （公財）JKAオートレース

（1）国内競技規則書（12月発行 2021年版） 交付申請額：8,580,000円
交付確定額：2,450,000円

（2）普及イベント用車両の購入

交付申請額：2,640,000円
交付確定額：2,640,000円

2. スポーツ庁 令和2年度スポーツイベントの再開支援事業

民間スポーツ振興費等補助金（全国規模のスポーツリーグ又は大会の主催団体補助）
全日本選手権開催に伴う感染防止対策用品・広報事業等をMFJにて一括申請した。

(1) 第一次申請：

【感染拡大防止事業】

①ロードレース	見積額	確定額
・スポーツランド SUGO	¥3,956,700	¥3,020,836
・オートボリス	¥677,528	¥774,298
・ツインリンクもてぎ	¥535,938	¥598,502
②その他種目		
MFJ（一斉購入）	¥1,082,536	¥1,075,233
【広報事業】		
レース開催告知 LIVE 配信/BS11 スペシャル特番		
	¥2,090,000	¥660,000（配信のみ実施）
合計	¥7,946,702	¥6,128,869
補助金額（申請の25%）	¥1,982,045	¥1,789,545

(2) 第2次申請

【感染拡大防止事業】	見積額	確定額
スポーツランド SUGO (RD,MX,TR,ED)	¥2,861,830	¥2,893,330
オートボリス	¥623,480	¥622,325
【広報事業】		
スポーツランド SUGO (RD,MX,TR,ED)	¥4,483,690	¥4,184,400
オートボリス	¥384,162	¥379,163
合計	¥8,353,162	¥8,079,218
補助金額（申請の25%相当）	¥2,141,790	¥2,141,790

2. 独立行政法人日本スポーツ振興センター「スポーツ振興くじ助成事業」

1) ドーピングコントロール助成金

ドーピング対象大会は日本スポーツフェアネス推進機構（J-Fairness）から指定され、日本アンチドーピング機構（JADA）が検査に費やした費用は J-Fairness から JADA に助成する方式の元、全日本主要3種目（RD/MX/TR）各1回実施する予定で調整していたがコロナ禍の影響による日程変更の為調整がつかず、今期は全日本モトクロスにて1回のみ実施。

3. 新型コロナウイルス感染対策支援給付金

感染拡大による事業継続を支える為の国の給付金申請を行い以下2件の給付金を受給した。

- ① 持続化給付金：2,000,000円
- ② 家賃支援給付金 3,699,996円

V. モーターサイクルスポーツの普及振興

1. 普及強化事業

1) MFJロードレースアカデミー in Motegi（15期目）

コロナ禍により開催が危ぶまれたが7月より開始することが出来た。

主催：（一財）日本モーターサイクルスポーツ協会 共催：（株）モビリティランドツインリンクもてぎ

会場：栃木県・ツインリンクもてぎ 期間：2020年7月～10月

内容：・会期は年間7回（9日間）（今期はコロナ禍の為全9回に変更）

・年間参加（18歳以下）＝8名（昨年17名）

・スポット参加（年齢問わず）：開催せず

年間講師：校長：坂田和人 インストラクター：小林龍太、小山知良、

協力インストラクター：武田雄一、藤井謙汰

協賛企業：本田技研工業（株）、（株）モビリティランド、（株）ブリヂストン、（株）アライヘルメット、
（株）和光ケミカル、ホンダ開発（株）、マスプロ電気（株）、住友ゴム工業（株）、
（株）ヒョウドウプロダクツ、アールケー・ジャパン（株）、（株）デイトナ、
（有）森製作所、（一社）ゴールデンエイジアアカデミー

2) MFJ レディーストライアルプログラム 2020(3 期目)

◇主催：（一財）日本モーターサイクルスポーツ協会

会場：関東（オフロードパーク白井） 関東（ツインリンクもてぎ）

チーフインストラクター：西村 亜弥

※コロナ感染予防の為開催数を 50%減。最大定員を 5 名/回にて開催した。

◇開催日程

① 8 月 8 日（白井） ② 8 月 9 日（白井）

③ 11 月 23 日（ツインリンクもてぎ） ※現時点募集中

● 全 10 名参加 内新規参加者 7 名

初級クラス 6 名 体験クラス 4 名 年齢 23 歳～53 歳

※コロナの第 2 派、第 3 派の影響を受け 5 名がキャンセル。

◇特別協賛 （株）アライヘルメット、Beta motor japan、本田技研工業（株）

◇運営協力 オフロードパーク白井、株式会社モビリティランド・ツインリンクもてぎ

3) MFJ 親子バイク祭り(9 年目)

小学生以下を対象としたバイク乗車体験のスクール、ポケバイ・ミニバイクレースとの連携を目的に以下イベントを開催
予定であったがいずれもコロナ禍により中止となった。

① 3 月 27 日(金)～29 日(日) 東京モーターサイクルショーにて体験試乗会 中止

② 4 月 5 日(日) モーターファンフェスタ FISCO 中止

③ 6 月 21 日(日) 全日本ロードレース筑波大会にて展示 中止

4) にっぽん応援ツーリング

（一社）日本ライダーズフォーラムと協力し被災地支援並びに疲弊した観光産業応援の社会貢献活動として以下を開催

イベント名称： にっぽん応援ツーリング

主 催： （一社）日本ライダーズフォーラム/（一財）日本モーターサイクルスポーツ協会

公 認： 国際モーターサイクリズム連盟（FIM）

開催期間： 2020 年 8 月 1 日～11 月 8 日

内 容： 日本本土 4 極エリア（北海道・本州・四国・九州）4 極、各地域応援スポット
各観光応援スポットに訪れた際の獲得ポイントを設け SNS で登録するゲーム性
のあるツーリングイベント

参 加： 総参加人数:477 名（男性 425 名:91%、女性 52 名: 9%）

※タンデム（2 人乗り）参加 12 組を含む

5) モト・ジムカーナ

ジムカーナ統轄団体（JAGE）と共催で下記 3 大会を予定したがコロナ禍によりいずれも中止となった。

① MFJ MOTOGYMKHANA GREAT SERIES ツインリンクもてぎ大会

開催日：2020 年 4 月 26 日（日） 場所：ツインリンクもてぎ マルチコース 中止

② MFJ MOTOGYMKHANA GREAT SERIES トミンモーターランド大会

開催日：2020 年 8 月 23 日（日） 場所：トミンモーターランド（茨城県）中止

③ MFJ MOTOGYMKHANA GREAT SERIES 岡山国際サーキット大会

開催日：2020 年 11 月 29 日（日） 場所：岡山国際サーキット ミニコース 中止

6) 2020 CITY TRIAL JAPAN in OSAKA

モーターサイクルスポーツを都市部で露出し、二輪モーターサイクルスポーツ界全体の認知向上を図ることを目的に以下競技会の開催に協力。

※今期は全日本トライアル選手権と連動はしないが、来期は、公認ポイント、東京都内での開催を目指す。

大会名：2020 CITY TRIAL JAPAN in OSAKA

開催場所：大阪府・万博記念公園お祭り広場 観客動員：5,000 名

開催日：2020 年 11 月 28 日（土）主催：MFJ/CITYTRIALJAPAN 実行委員会

後援：大阪府（吉村知事より動画にて祝辞を頂いた）

格式：MFJ 特別競技会（MFJ 公認競技会）参加者 全日本 IA スーパークラス 12 名

特別協賛：本田技研工業、ヤマハ発動機、Mac Tools 住友ゴム工業 他 15 社

協賛社に PR 販売ブースを出展頂き好評

※2021年度は、IASのみ公認ポイント、全日本格式で開催を目指す。2022年は東京開催を目指す。

2. 安全・環境・健康に関する活動

1) ドーピングコントロール

①ドーピングコントロールは競技会スケジュールが大きく変動したため、以下 1 大会のみ実施。

種目	格式	実施日	場所	区分	検査数
モトクロス	全日本	11 月 15 日	HSR 九州 L	MFJ 事業	4

2) サーキットアドバイザーへの補助

各サーキットのスクール・イベント時安全面の指導を行うサーキットアドバイザー制度促進の為、補助を行った。

3) インストラクターセミナー開催

2020 年 4 月 2 日 鈴鹿サーキットにてインストラクターセミナーの開催（受講者 5 名）

2021 年 1 月～2 月継続者対象のセミナーは、感染状況を鑑み開催を見送った。

4) セーフティオフィサー・レースアドバイザーの派遣

全日本選手権の運営均一化、安全向上を目的に全戦をラウンドするオフィサー 2 名を派遣

- ・ ロードレースは「セーフティオフィサー」モトクロスは「レースアドバイザー」
- ・ 競技監督とレースディレクションを構成し、コースの状況、運営について協議し執行
- ・ ロードレースは、テクニカルアドバイザー 1 名派遣。

5) メディカル部会活動

- ・ 競技会開催時のコロナ対策や健康申告書等へのアドバイス。

6) モトクロス安全対策

- ・ モトクロス運営統一の為、作業部会を実施。（2020 年 1 月）
- ・ 選手に対する安全意識とマナー向上の指導、サーキットに対するコース安全性のチェックと改善指導、適正な運営に対する助言を主眼とし、元国際 A 級ファクトリー経験のあるライダー 2 名を全戦に派遣。
- ・ 違反行為や事故発生時の検証補助、さらに選手への違反・危険行為防止効果を目的とする動画を撮影し判断材料としている。

7) 観客安全対策

- ・ モトクロス競技安全対策の指針に基づき観客安全対策を各主催者に啓蒙
- ・ インデューロ主催者にコーステープの安価供給継続

8) 安全装備の研究

- ・ ロードレース 18 歳以下のエアバッグ式プロテクション義務化を継続
- ・ レーシングスーツのプロテクションは 2021 年より脊椎／チェストパッドは CE 規格使用義務制度を開始。その他肘膝パッドは 2022 年規格より公認時に CE 規格品であることとする。

9) セーフティ委員会活動

- ・ 重大事故発生時に再発防止対策を検討。今期は調査なし。
- ・ シティトライアルの安全対策について指導・査察・管理

3. 情報発信活動

1) オフィシャルホームページ

- 全日本ロードレースおよび全日本モトクロスオフィシャルファンサイトとの情報連携。
- 全日本スーパーモト(SMJ)、全日本エンデューロ(JEC) プロモーションサイトと相互リンクによる情報提供。
- トライアル競技ビギナー向けコンテンツ提供。(「はじめましてトライアル」) 協力: TR 普及実行委員会
- ネットワークショップ検索システムによる地域サポート窓口店舗情報提供。
- 競技会カレンダー検索はコロナの影響で一時更新を休止した。主要競技の結果速報・レポート・写真を掲載。
- 2020 年 4 月 1 日より 2021 年 3 月 31 日まで (リニューアル前)、**2,741,207PV/月平均 228,433PV** (昨年 245,051PV) のアクセスを得た。リニューアルしたことによりアクセス数は増加傾向であり引き続き解析を進める。
- SNS による迅速な情報発信のため、Facebook に加え、Twitter 連動による情報提供を新たに開始。新たに動画配信サイト「Youtube」の MFJ 公式チャンネルを開設し、映像配信も連携を図る。
- 2021 年 3 月に MFJ 協会ホームページを全面リニューアルした。スマートフォン対応、コンテンツ見直し、セキュリティ対策向上を行った。あわせて、日本二普協がこれまで管理していた地方選手権の情報も統合した。
- 2021 年 3 月に「全日本モトクロスオフィシャルファンサイト」をリニューアルし、オフロードカテゴリーの総合サイトとして他種目と連動して情報発信を推進する。(全日本トライアル、エンデューロ、スーパーモトのコンテンツを順次連結予定)

2) 競技規則書を 26,000 冊作成し競技会員並びに関係者に配布した。

3) メールでの情報発信をライセンス会員向けに月 1 回程度配信。

4) 2021 年 3 月の大阪/東京モーターサイクルショーで MFJ ブースを設け PR 活動を実施予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大によりショー自体の中止が決定した。

5) 全日本観戦者向けフリーペーパー「ライディングリミテッド」は、全日本開催スケジュールの中断により編集素材の目途が立たず 2020 年度は休刊とした。

6) 2021 レースポスターカレンダー (加盟団体ごとの地域イベントを中心とした内容) 作成し、ネットワークショップを中心に広く配布予定。

7) 広報部会

メディア向け主要競技会ごとに 2 回ずつ告知依頼と取材依頼のプレスリリース発信。

8) プロモーション事業

以下項目について (株) トモエプロモーションと業務委託契約を結び活動を実施。

(1) 映像製作/露出 (GMP 社)

- ① 全日本ロードレース・モトクロス全戦を収録し BS12 にてダイジェスト放映
(毎月末土曜 21:30~22:00) ※開催数は RD4 大会、MX4 大会となった。
- ② Web 動画配信「MFJ Live Channel」にて全日本ロードレース、全日本モトクロス全大会配信のライブ動画配信 (配信後アーカイブ) ※youtube のチャンネル登録は 3 万人を超えた。
※大会減少分を 4 月/7 月にスタジオにて会長メッセージ、再開日程、選手インタビュー等特番を放映
- ③ BS11 での告知
BS11 のオートバイ番組「モトライズ」内で 2 分間のイベント告知コーナーを設け全日本トライアルの映像とともに全日本ロードレース・モトクロスの開催告知を行う予定であったが、大会中止/延期により実施せず。

(2) オフィシャルホームページ等広報 (YUP 社)

- ① 専用ホームページ Superbike.jp にて事前告知を中心に展開するとともに一般向け並びにプレス向けのメルマガの配信を行った。※ 3 月~11 月の訪問者数 **1,154,813** 件 (昨年 1,149,376 件 3 月~11 月) と微増。
- ② 2020 年 3 月東京モーターサイクルショーにて次年度全日本選手権 PR の為、モーターサイクルスポーツ PR コーナーを設け大画面でのレース映像とレーシングマシン展示、中央ステージでのライダートークショーを開催予定であったが新型コロナウイルス感染拡大でショー自体が中止となり実施せず。

(3) ファンクラブの運営 (ライディングハート社)

全日本ロードレース選手権オフィシャルファンクラブ「Superbike Supporters」会員を募集したがコロナ禍により開催数が不透明なことから募集を休止した。

(4) MFJ 会員へのメリット供与

- ・ 協力企業とのアライアンスによる会員メリットの提供
キズキレンタルサービス、ルートインホテルズ、ZuttoRide、パークアップ(用品通販)ビッグカメラ、JTB

VI. 地方組織

1. 地区組織の変更

- 1) 日本二普協と加盟団体業務委託について、今期をもって業務委託を終了することを合意。
- 2) 各加盟団体に 2021 年 3 月末までに理事会にて解散ならびに残余財産処分について決議いただくよう依頼
- 3) 2021 年度は MFJ 内に「地域組織管理課 広域事務局」を設け本部職員 2 名、二普協出向者 1 名、外部委託者 3 名の 6 名体制で加盟団体の業務を引き継ぐこととなり、3 月末までに引継ぎ作業を行った。21 年 4 月以降 MFJ 広域事務局運用開始。

2. 地区活動

地区	会員数	大会数（申請数）		全日本選手権（開催数）						N ショップ°
		公認	承認	RD	MX	TR	SN	SM	ED	
北海道	686	27	1	0	0	0	3	0	1	3
東北	1,054	50	6	1	2	1	1	1	0	6
関東	5,143	76	18	1	1	1	0	0	0	17
中部	2,114	63	15	1	0	0	0	1	1	5
近畿	2,103	52	3	0	0	1	0	1	0	19
中国	967	45	4	0	0	0	0	0	1	7
四国	336	19	1	0	0	0	0	0	0	5
九州	1,356	50	6	1	1	0	0	1	0	3
合計	13,759	382	54	4	4	3	4	4	3	65
2019 年	16,133	442	74	8	8	7	4	8	4	68
前年比	85%	86%	73%	50%	50%	43%	100%	50%	75%	96%

VII. 国際交流

世界及びアジアの一員としての MFJ の役割として、コロナ禍における状況において情報収取を務めた。

- 4 月 FIM アジアウェブミーティングに参加
FIM アジアメディカルウェビナーに参加
- 5 月 FIM アジアウェブミーティングに参加
- 10 月 FIM トライアル委員会ウェブミーティングに参加
FIM アジアウェブミーティングに参加
- 11 月 FIM 車両インスペクション準備会議に参加
FIM アジアウェブミーティングに参加
- 12 月 FIM 車両インスペクションに FIM 代理として一部計測を実施予定
- 2021 年 1 月 FIM アジア総会（リモート方式）に参加

Ⅷ. スポーツ安全保険等

1. スポーツ安全協会の『スポーツ安全保険』登録業務並びに競技会での受傷者への手続きを行った。

2020 年度 2020 年 04 月 01 日-2021 年 3 月 31 日

Ⅷ. スポーツ安全保険									
種目	区分※	事故通知				保険請求			
		A1	C	B	計	A1	C	B	計
ロードレース	国際	1	13		14	1	16		17
	国内		21		21		18		18
	フルツィマツ		2		2		3		3
	ジューア				0				0
	計	1	36	0	37	1	37	0	38
モトクロス	国際 A 級		6		6		4		4
	国際 B 級		5		5		3		3
	国内 A 級	1	7		8	1	5		6
	国内 B 級	1	6	1	8		4	1	5
	ジューア	13			13	12			12
	P C				0				0
	計	15	24	1	40	13	16	1	30
トライアル	国際 A 級				0				0
	国際 B 級		2		2		3		3
	国内 A 級		1		1				0
	国内 B 級				0				0
	ジューア				0				0
	計	0	3	0	3	0	3	0	3
スノーモビル	S A		3		3		2		2
	S B				0		1		1
	S J				0				0
	計	0	3	0	3	0	3	0	3
エンデューロ*	国際 A 級		3		3		2		2
	国際 B 級				0		1		1
	国内 A 級				0		2		2
	国内 B 級		4		4		2		2
	国内				0				0
	計	0	7	0	7	0	7	0	7
スーパーモト	A		3		3		3		3
	B				0				0
	計	0	3	0	3	0	3	0	3
ピットクルー		0	1	0	1	0	2	0	2
エンジョイ		0	7	0	7	0	5	0	5
競技役員		0	0	0	0	0	0	0	0
2020 年度		16	84	1	101	14	76	1	91
2019 年度		7	158	1	166	11	136	0	147
前年比 (以下四捨五入)		229%	53%	100%	61%	127%	56%	-	62%
2018 年度 (参考)		19	170	1	190	18	154	1	173
2017 年度 (参考)		16	194	3	213	14	167	3	184

※スポーツ安全保険の加入区分 A1・・・中学生以下、C・・・中学卒業以上～64 歳以下、B・・・65 歳以上

*エンデューロの区分について・・・2017 年度までは国内・国際の 2 クラス編成

2018 年度より国際 A 級、国際 B 級、国内 A 級、国内 B 級の 4 クラス編成

*P(ピットクルー)の件数について・・・ピット作業中と承認競技中の合算

IX. 諸会議の開催 (2020 年 4 月～2021 年 3 月末)

諸会議					
4 月		技術委員会（書面審議）	10 月	21 日	モトクロス作業部会
5 月			11 月	19 日	ロードレース委員会（リモート）
6 月		運営財務委員会（書面審議）		20 日	規律裁定委員会
		理事会（書面審議）	12 月		運営財務委員会（書面審議）
		評議員会（書面審議）			理事会（書面審議）
	9 日	タイヤ入札部会（リモート）			評議員会（書面審議）
	12 日	ヘルメット作業部会（リモート）	1 月		
7 月	10 日	全日本 R D 開催施設コロナ対策会議①（リモート）	2 月		
	22 日	全日本 R D 開催施設コロナ対策会議②（リモート）	3 月	6 日	モトクロスセミナー（WEB）
	21 日	モトクロス委員会（書面審議）			運営財務委員会（書面審議）
8 月	25 日	全日本 T R 開幕向け競技関連打合せ（リモート）			理事会（書面審議）
9 月		スノーモビル委員会（書面審議）			評議員会（書面審議）
	30 日	レーシングスーツ作業部会（リモート）			

X. その他の事業

- 競技会申請の WEB 化
 - ・ 競技会報告システムの第 2 フェーズの取り組み（ポイント集計・開催データ集計）
- テレワーク機材の導入
 - ・ コロナウイルス感染防止による在宅勤務用のノートパソコン、ソフト等の機材を導入した。

以上

■ 2020 年度事業報告 附属明細書

2020 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

2021 年 6 月
一般財団法人 日本モーターサイクルスポーツ協会